

# 週報

三島南ロータリークラブ



三島南ロータリークラブ  
会長 田中四史生  
クラブ会長基本テーマ  
「みじかな奉仕を  
たいせつに」

撮影 箱根仙石原



2006~2007年度  
国際RI会長 ウィリアムB.ボイド

会長 田中四史生  
副会長 古屋憲男  
幹事 矢岸貞夫

事務所 三島市大社町17-4  
TEL 055-976-6351 FAX 055-976-6352  
URL: <http://www.mishima-south-ro.gr.jp/>

例会場 三島グランドホテル TEL 055-975-4300  
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

Rotary Club of Mishima-South Weekly Report

## ●第833回 例会 2006.10.27 晴れ●

司会 遠藤正亀君 指揮 望月保延君  
ロータリーソング 「それでこそR」

会長挨拶

会長 田中四史生君

三島市立北中学校とミセス・アモーレの合同演奏に出席して下さいました会員の皆さん、応援に参加して下さいましたご家族の皆さん有難う御座いました。私も素晴らしい時間を持つ事が出来ました。会場の雰囲気、生徒たちの立ち振る舞いを見ていると、遠い昔に忘れさった郷愁が、ふと目の前に現れたような不思議な気持ちになりました。翌日、北中の岡山校長より早速お礼の電話を頂きました。RCの皆様には、くれぐれも宜しくとの事です。北中は「音痴」とか「いじめ」は死語ですね、と聞きましたらやはり心配事は有るようです。

学園ドラマでは1クラスが対象ですが、20クラス全てに想像できる問題があり、それを一つ一つ生徒たちだけで解決したそうです。何にもまさる経験になったのではないでしょうか。

ハンドベルの合同演奏も大成功でした。養護学級の生徒は、合唱をするには少し無理があり、小さな鈴のような楽器で演奏をしていたようです。トーンチャイムをRCから頂いて練習にも熱が入り、他のクラスとも肩を並べる様に成了と幾度もお礼を言っていたらっしゃいました。

当クラブも将来にむけ、多くの奉仕プログラムが生まれ、継続するものも有れば消えて行くものも有ると思います。しかし現状では年間を通じて地道に奉仕による広報活動に協力下さっているミセスアモーレを大切にしたいと思っています。一層のご理解とご支援をお願いします。

石井青少年育成委員長、小林親睦委員長、土屋広報委員長、お手伝いして下さいました皆さん有難う御座いました。

幹事報告

幹事 矢岸貞夫君

### ■ロータリーレート変更のお知らせ

国際ロータリー日本事務局経理室より、11月からロータリーレートが1ドル=118円に変更になる旨連絡がありましたので、お知らせいたします。

おめでとう

入会記念日 山上君 11月 4日

### 出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前回	26/39	66.67%	34/39	87.18%
今回	33/39	84.62%	会員総数 40名	

【欠席者】(※あなたが見えなくて残念でした。)

内田君 片野君 鈴木(正)君 根津君 山上君  
山本(章)君

### スマイルボックス

◇石井邦夫君:10月24日 北中合唱祭の中で、ミセス・アモーレのお手伝いどうもありがとうございました。

◇遠藤正亀君:先週カゼで欠席してしまいました。スマイルします。

◇小林 勝君:今日、チラシ用の写真を協力業者、全従業員でとりました。プロのカメラマンは違いますネ! 20才は若くとれていると思います。自分で30才くらいに見えました。

◇沢田 稔君:先週の火曜日、北中の合唱コンクールに出席出来ず、申し訳ありませんでした。火曜日は業界の仕事で昼も夜も忙しかったです。

◇西山雅子さん:ずっとお休みしていましたが、実は10/7に手羽先と肉まんのティクアウトのお店を長泉のパソコンスクールに隣接してオープン致しました。これが予想を反した忙しさで出席できませんでした。とてもおいしいのでどうぞご利用下さい。

◇野中信行君:10月24日に息子に男の孫が生まれました。6人目の孫です。スマイルします。

◇松下充孝君:2週連続休会しましたのでスマイルします。

◇山口辰哉君:10月24日で独立20年を迎えました。その間ミツヤの倒産などいろいろなことがありました。昨日、20年だということに、はたと気がつき「あまの」の「あげまん」を社員に配りました。なんとか続けてこられたのも社員や取引先やここにおられる皆様方のおかげと感謝いたします。ありがとうございます。

◇米山晴敏君:今日も秋晴れで気持ちが良い朝でした。

◇山梨一正君:今日は卓話です。よろしくお願いします。

◇ハンドベル ミセス・アモーレー同:10/24 三島北中学校 合唱コンクール出演の折には、田中会長、矢岸幹事、親睦、青少年各委員長はじめ、沢山の会員様にお手伝いと応援をいただき、ほんとうにありがとうございました。生徒さん達の一生懸命な姿に学ぶことが多く、私共も益々研鑽を積み、勉強して参ります。校長様も大変よろこんで下さいました。一同心よりお礼申し上げます。



## 委員会報告

### ●100%出席同好会

会長 澤田 稔君

今年度も4ヶ月が経過しました。11月より新たなテーブルとなります。皆様のご協力で出席率も見違えるように良くなりました。クラブが活性化することに意義をとねる会員はいらっしゃらないと思います。その第1歩が出席だとこれからもお考え下さい。この同好会は出席委員会の応援会です。出席委員長が「テーブルマスターの方は例会欠席のテーブルメンバーに2週間以内にメールアップをする様に責任を持ってお願いをして下さい。」と、計画及び目標に掲げていらっしゃいます。

テーブルマスターの皆さん宜しくお願ひします。出席率を言い続けることがこの同好会の使命だと考えております。

## 卓話

### ●たかが折り紙(親父、私、子供から孫へ)

山梨一正君

私が物心ついた頃、身の回りにある玩具は、全て親父の作ってくれた物であった。そもそも我が家は代々、大工職人の家系であり4人目で長男の私は、特に可愛がられ5代目を次ぐべく期待と共に大切に育てられた様だ。3人の姉達からは、いつも羨ましく聞かされている。

父は13年前に他界したが私に有り余る愛情と物を創る喜びを与えてくれた様に思う。

私も25年前に長女が誕生した時、可愛くていつも膝の上に乗せて食事をしたものだった。

そんな時、子供と一緒に始めたのが折り紙で毎日仕事が終わると日課のように教えながら楽しんだ。

私の大きな手を娘の小さな手が真似しながら折るその光景は、父が私に与えてくれた愛情のぬくもりを感じる、ひと時であった様に今も思い出す。

そんな自分が何とも幸せでその後長男、次男も同じ様に育てた。ある時、長男が通う幼稚園の先生より折り紙を教えてほしいとの要請があり、出向いて教えた事もあり自作の折り紙動物園を寄付したり、折り紙を通して幼稚園との交流も深まった。



初めの頃は父に教えてもらった数種類しか折れなかつたものが本を買い込んで数を増やしていく、それには飽きたらず、自分の創作折り紙まで発展してしまい、一時は紙を見るとやたらに折りたくなり、タバコの銀紙からカレンダーの厚紙まで、大小様々、色とりどりの動物達が出来上がり目を楽しませてくれた。長期保存が利く様にスプレーや糊で固めたり、タイルの見本を台にすれば動物ながらの楽しいオブジェに早変わり。

一時は家中折り紙の動物があふれた。そのお陰か、子供達はそれぞれ、美術系の大学に進み三つ子の魂何とかで、Tシャツをデザインしたり模型を作ったりしており、ちなみに私も息子作成のTシャツを毎日愛用している。

そんな私の折り紙自慢が、ふとした事から、警察官の友人の耳に入った。

ある時交通安全週間に、ドライバーに「無事帰る(カエル)」という意味でカエルの折り紙を渡したいので、女性交通指導員に教えて欲しいと依頼があった。

どうも婦警さんは、違反すると恐い、許してくれないなどの印象があり、苦手意識が先にたつただが、いざ、やって来たら20代の明るく元気な女性ばかり。かぜん張り切って折り紙講習が始まりかっこよく折れたとか、形が悪いとかその度に大きな歓声があがり、こうした事で交通安全に一役買つ事が出来、私の折り紙も多方面に影響があった事に内心ほくそえんでいる。

後日、車で走っていると、彼女達がキャンペーンの真っ最中で、ニコニコ例のカエルをドライバーに手渡しているのを見て、一人テレ笑いをした。

所詮、折り紙されど折り紙。

共に始めた折り紙が親父の愛情を感じ、又その思いを私の子供に伝え、子供が又子供に教えていくのかも知れないと思う時、親父としての自信と存在を感じる。

数年後は孫を膝に乗せ、折り紙を折っているおじいちゃんの私が浮かぶ。でも「おじいちゃん」と呼ばせないぞ。

